

## 生成 AI を活用した人材開発ツールの開発【INPIT 三重県知財総合支援窓口】

## 企業情報

## 株式会社 EXEVISION

所在地	三重県四日市市		
URL	<a href="https://exevision-corp.com">https://exevision-corp.com</a>		
設立年	2025 年	業 種	技術サービス業
従業員数	2 人	資本金	50 万円

## 企業紹介

PHP（Hypertext Preprocessor）を使用した WEB アプリケーション開発をメインとして、勤怠管理や給与計算という日々の業務を支える仕組みづくりを主事業で設立しました。設立後、AI を使ったプロジェクトに挑戦し、ChatGPT を活用した自己分析や思考整理をお手伝いする新しいツール「Travius（トラヴィウス）」の開発をして、2025 年 9 月に上市しました。

## 相談のきっかけ

INPIT 三重県知財総合支援窓口で支援をしている他の企業の社長から、「長男が、株式会社 EXEVISION を設立した。自己分析や思考整理をお手伝いする新しいツール「Travius（トラヴィウス）」を活用して、企画を自社、システム開発を株式会社 EXEVISION、販売をもう 1 社の体制で進める」と相談を受けたことをきっかけに、株式会社 EXEVISION への知財関係の支援をすることとなりました。

## 支援概要

事業計画（リリース時期等）の日程計画に基づく支援計画のすり合わせして支援を行いました。まず、AI を利用した新規サービスの根幹に係るアイデアの特許出願に対し、このような AI 関連の出願時にどのようなポイントをまとめるべきか、和気光弁理士とともに助言を行いました。また、配信サービス「PR TIMES」を利用して 9 月上旬でのリリースが決定したため、リリース前の特許出願の必要性を説明し、「Travius」のビジネスモデル特許出願と商標出願に関して助言を行いました。さらに、広報番組の FM 三重夕方ワイド番組「つながるジカン」（INPIT 三重県知財総合支援窓口主催）に出演いただき、PR 活動の支援を行いました。



## 支援成果

同社は、設立が 2025 年 3 月で、共同開発会社との連携を含め上市が 2025 年 9 月という短期間での開発であり、事業計画（リリース時期等）の日程計画に基づく支援計画がスピーディーに展開されました。また、AI 関連の出願をするに際して、どのようなポイントを出願書類としてまとめるべきかの課題を明確化し、ビジネスモデル特許出願と商標出願につながりました。

PR 活動においても、スタートアップ企業である中で、配信サービス「PR TIMES」を活用し、また、当窓口主催のラジオ番組の出演等で、効率的に展開ができました。勤怠管理や給与計算という日々の業務を支える事業の売上げに加え、この生成 AI を活用した人材開発ツールの売上げが加算され、事業拡大が期待できると思われれます。

## 企業コメント

2025年3月の設立で、当窓口の支援を受けて、知財対策（ビジネスモデル特許出願及び商標出願等）を行い、短期間での上市につながりました。また、Travius は、人の思考や判断を“能力”ではなく“構造”として扱うことで、誰もが自分なりの納得を持って次の一手を選べるようにする思考支援プロダクトであり、更なる「Travius」のシリーズ展開を進めます。

## 支援担当者コメント（氏名：野崎隆男）



最初に、「Travius」は、人それぞれの思考や行動のスタイルを可視化して、コミュニケーションをもっとスムーズにすることを目指したツールで、短期間での開発とお聞きして、どう支援をしたらどうか悩みました。しかし、スタートアップ企業としての挑戦意欲と熱意に感銘を受け、特許出願等を支援ができて、一安心しています。今後は、更なる「Travius」のシリーズ展開に期待をしています。